

健保001	項目名	保健所体制強化事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)		
予算書項目	感染症予防費	ページ	15	所 属 名
年度	R4	健康こども部鳥取市保健所 保健医療課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】保健医療課 0857-30-8531			
款 衛生費	【1次総の施策体系】1302			
項 保健衛生費	【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルスは、第7波の到来により感染がさらに拡大し、依然先行きが見込めない状況である。引き続き、感染症拡大防止等の対応を行っていくため、鳥取県では感染者全数把握の簡略化を実施することとなった。			
目 予防費	【事業の目的及び効果】 新型コロナウイルス感染者の届け出を重症化リスクのある者に限定する新たな制度が始まることから、重症化リスクの低い陽性者の療養サポートも充実させるため、鳥取市陽性者コンタクトセンターを設置する。			
(単位:千円)	【事業の内容】 陽性者コンタクトセンター業務委託			
補正前額	250,324	分担金	0	
要求額	53,374	負担金	0	
総務部長段階査定額	53,374	使用料	0	
市長段階査定額	53,374	手数料	0	
区分	補正額	財産収入	0	
財源内訳	国・県支出金	26,687	寄付金	0
	地方債	0	繰入金	0
	その他	0	贈入金	0
	一般財源	26,687	その他	0
	計	53,374		
行財政改革課処理欄				

健保002	項目名	新型コロナウイルスワクチン接種対策事業費		
予算書項目	新型コロナウイルスワクチン接種対策事業費	ページ	15	所 属 名
年度	R4	健康こども部鳥取市保健所 保健医療課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】保健医療課新型コロナウイルスワクチン接種対策室 0857-30-8534			
款 衛生費	【1次総の施策体系】1302			
項 保健衛生費	【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症は、全国的に多くの患者が生じ、医療提供体制に大きな負荷を及ぼしているほか、一人ひとりが感染防止対策の徹底を求められるなど、生活に大きな影響を与えている。 国は、新型コロナウイルス感染症に係るオミクロン株対応ワクチン接種が予防接種法に位置づけられることとなった場合、初回接種を完了した12歳以上の全ての者を対象として、令和4年10月半ば以降に接種を実施することが考えられるため、接種券や会場の手配等、準備を進めるよう自治体に事務連絡を行った。 こうした国の方針に呼応し、速やかに接種体制を確保するもの。			
目 予防費	【事業の目的及び効果】 新型コロナウイルス感染症の感染や重症化の予防等を図るため、希望する市民への新型コロナウイルスワクチン接種を円滑に実施できるよう、必要な体制を整備する。			
(単位:千円)	【事業の内容】 ・対象者 令和4年10月以降の追加接種(3、4、5回目)新規対象者 127,210人 ・対象経費 個別接種に係る経費 338,476千円 集団接種に係る経費 39,203千円 人件費・その他 147,890千円 接種費用(接種1回あたり基本2,277円(税込)、休日・時間外加算あり)			
補正前額	822,187	分担金	0	
要求額	525,569	負担金	0	
総務部長段階査定額	525,569	使用料	0	
市長段階査定額	525,569	手数料	0	
区分	補正額	財産収入	0	
財源内訳	国・県支出金	525,184	寄付金	0
	地方債	0	繰入金	0
	その他	385	贈入金	385
	一般財源	0	その他	0
	計	525,569		
行財政改革課処理欄	※その他財源の諸収入は、ワクチン接種費用国保連負担金(住登外者接種分)			